

平成27年度 第1回 安城市文化財保護委員会

日 時 平成27年5月26日(火)
午後1時30分から3時まで
場 所 安城市歴史博物館 講座室

市民憲章唱和

1 教育長あいさつ

2 協議事項

(1) 平成26年度文化財保護関係事業結果について

(2) 平成27年度文化財保護関係事業計画について

(3) 安城市内所在の指定文化財の管理調査について

(4) 都築弥厚関係資料について

3 報告事項

①本證寺境内の国史跡指定について

②安城市歴史博物館、市民ギャラリー、埋蔵文化財センターの指定管理
について

安 城 市 民 憲 章

わたくしたちは安城市民です。

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

* たがいに助け合い、住みよいまちをつくりま
しょう。

* きまりを守り、良い習慣を育てましょう。

* 自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつ
くりましょう。

* 教養を高め、若い力を育てましょう。

* 健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょ
う。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

安城市文化財保護委員名簿

H26. 5. 1

	氏 名	就任年月	備 考
1	あまの のぶやす 天野 暢保	S40. 10. 1	考 古
2	おやま しょうぶん 小山 正文	S47. 5. 10	仏教美術
3	はやし まさひろ 林 昌弘	S53. 4. 1	歴 史
4	かわさき 川崎みどり	H8. 5. 1	考 古
5	いわた としや 岩田 敏也	H22. 5. 1	建築史
6	あまの あつし 天野 淳	H22. 5. 1	植 物
7	のもと きんや 野本 欽也	H26. 5. 1	民 俗
8	たかす じゅん 鷹巣 純	H26. 5. 1	美 術
9	あんどう わたる 安藤 弥	H26. 5. 1	歴 史
10	たかやま ただし 高山 忠士	H23. 5. 1	博物館長

2 協議事項

(1) 平成26年度文化財保護関係事業結果について

① 文化財保護事業

(ア) 国および安城市指定文化財の新規指定

名称	種別		員数	所有者	指定日
本證寺境内	国	史跡	1件	本證寺 ほか	3月10日
東端八劔神社本殿 附覆殿一棟、棟札一枚、板札一枚	市	有形文化財 (建造物)	一棟	東端八劔 神社	1月9日
根崎八幡神社本殿 附柿板三枚	市	有形文化財 (建造物)	一棟	根崎八幡 神社	1月9日

※国指定6件、県指定12件、市指定204件 計222件

(イ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡の清掃謝礼

○管理等謝礼

国指定文化財 6,000円 3件 二子古墳、姫小川古墳

県指定文化財 5,500円 7件 本證寺本堂等

市指定(建造物、史跡) 5,000円 49件

市指定(天然記念物) 4,500円 8件

市指定(その他) 4,000円 65件

計132件(70団体等) 598千円

○清掃謝礼 5,000円 16件(14団体等) 80千円

(ウ) 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務 1,315千円

(桜井神社のクロマツ・永安寺の雲竜のマツ)

(エ) 歴史博物館協議会・文化財保護委員会合同研修会

10月7日(火) ところなめ陶の森資料館等(常滑市)・小牧山城等(小牧市)

(オ) 本證寺内堀環境調査事業 324千円

平成21年度に本證寺内堀にかつて生えていたハスを再生するために、市民に呼びかけてはじまった本事業は、22年度に「本證寺ハスの会」として自主グループが設立された。本グループとともに、引き続いて日本カメ自然誌研究会に委託して外来生物の駆除を行った。26年度は内堀北側の白色の花ハス、南側の赤色の花ハスともに開花した。

(カ) 文化財防火訓練

1月24日(土) 本證寺(野寺町)

(キ) 文化財管理調査

11月18日(火)

阿弥陀三尊来迎図・釈迦三尊像(崇福寺)、ケヤキ(専超寺)、
方便法身尊像・中川覚右衛門墓碑・イブキ(明法寺)、
光明本尊・真宗十祖像・真宗八祖像・親鸞聖人像・阿弥陀三尊像・
松平氏関係文書・都築弥厚茶室・イチョウ(西蓮寺)、
本殿・絵馬・算額・三河三白山神社・文書・クロマツ(桜井神社)、
薬師如来坐像(印内総代)

※指定候補の明法寺伽藍・円光寺伽藍・寺領素盞鳴神社スダジイも視察

(ク) 本證寺境内及び桜井古墳群

A 国史跡指定進捗状況

平成26年11月21日に文化審議会が答申。

平成27年3月10日に官報告示。

B 桜井古墳群保存管理計画

平成26年度に作成。

国史跡二子古墳・姫小川古墳および桜井古墳群の保存管理計画と活用整備の基本構想を策定。

② 文化財保存事業

(ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会 288千円 (內衣装等備品更新208千円)

三河万歳保存会 140千円

桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体) 140千円

(イ) 文化財保存事業補助

方便方身尊像(空臨寺) 356千円

③ 郷土史出版支援事業

(ウ) 郷土史出版支援事業補助

横山町内会・横山郷土史作成実行委員会 462千円

④ 文化財調査事業

(ア) 歴史的建造物緊急調査 取り壊される建造物等の記録保存

平成26年度の歴史的建造物緊急調査は名古屋市立大学に委託して次の物件の調査を実施した。

馬淵家(屋号「玉乃井」) 末広町

伊藤家(屋号「伊藤商店」) 花ノ木町

平岩家(屋号「魚安」) 花ノ木町

岡田家(「まちのえき岡菊苑」) 朝日町

(イ) 本證寺総合報告書の作成

安城市文化財調査報告第5集『雲龍山本證寺調査報告』 400部

⑤ 文化財啓発事業

(ア) 主催事業

A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとには、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親しんでもらうために平成18年度から実施している。26年度は10月4日(土)・5日(日)を中心に開催し、火縄銃の演武など多様な事業を実施した。5日は雨天となり、参加者は7,898人であった。(※25年度:12,726人)

月 日	主 な 事 業	人 数
9月26日～10月5日	歴史のひろば展 歴史団体展示 「あんじょう戦国遺跡」展	1,298

9月26日～10月5日	ギャラリーコレクション展 「色彩ただよう情景ー心に残る風景ー」	579
10月4日	歩け歩け安祥城址古戦場ウォーク	40
10月4日	桜井凧づくり	30
10月5日	土器作り体験	44
10月5日	子ども武者行列	88
合 計	(25年度：2,445人)	2,079

B 夏休み子ども考古学講座

月 日	講 座 名	人数	講 師・担 当
7月27日	奈良時代の組みひもづくり	17	角浦節子氏
8月 2日	縄文時代の石器づくり	28	水野裕之氏
8月 3日	古代の瓦をつくろう	15	萩原 尚氏
8月 9日	弥生時代の食文化	18	職 員
合 計	(25年度：55人)	78	

C あおぞら歴史教室

月 日	講 座 名	人数	講 師・担 当
9月13日	西尾の古墳などをめぐる	21	川崎みどり氏
10月11日	安城松平のふるさとをたずねて	20	天野暢保氏
11月29日	都築弥厚の足跡をたどる	21	高山忠士
合 計	(25年度：59人)	62	

D 現地説明会

月 日	説 明 会 名	人数	講 師・担 当
2月28日	本證寺境内地発掘調査地元説明会	47	職 員
合 計	(25年度：35人)	47	

(イ) 出前授業等

月 日	団 体 名	人数	対 応 者
4月27日	春の歴史ウォーク「安祥城と古戦場」	54	職員・ガイドボランティア
4月29日	春の歴史ウォーク「本證寺」	44	職員・ガイドボランティア
5月11日	西別所町公民館講座	60	職 員
5月25日	古井町ふれあい広場	50	職員・埋文センター
5月28日	安城西部小学校土器作り	78	職員・土器ボランティア
6月18日	錦町小学校土器作り	107	職員・土器ボランティア
6月21日	新田小学校土器作り	72	職員・土器ボランティア
6月24日	安城西部小学校土器焼成	78	職員・土器ボランティア
7月 8日	錦町小学校土器焼成	107	職員・土器ボランティア
7月15日	新田小学校土器焼成	72	職員・土器ボランティア
8月 2日	安城ふるさとガイドボランティア研修会	23	職 員

8月30日	桜井文化財保存会研修会	95	職員
9月11日	西部高齢者教室	78	職員
10月25日	安城サンクスフェスティバル	362	職員・埋文センター
11月16日	北山崎町内会まちかど講座	22	職員
11月23～25日	本證寺史跡めぐりと講演会	695	職員
11月28日	東部小学校郷土の日	64	職員
11月29・30日	あいちの考古学2014	350	職員
12月13日	志段味古墳群シンポジウム	102	職員
1月11日	新指定文化財「根崎八幡神社本殿」	400	職員
2月14日	東部公民館まつり	15	職員
3月15日	本證寺境内整備事業地元説明	105	職員
合計	(25年度：887人)	3,033	

(ウ) 土器づくり教室

開催日数224日、参加者数863人、見学者数553人
ボランティア参加延べ人数953人

<参考> 25年度実績

開催日数221日、参加者数487人、見学者数433人
ボランティア参加延べ人数926人

(エ) 報道関係・出版物掲載

掲載誌・放送局名	内 容	掲載・放送
CBCテレビ	イッポウ「明治航空基地」	8月13日
中日新聞	ぶらり三河「安城市埋蔵文化財センター」	9月14日
中日新聞	本證寺の国史跡答申	11月22日
朝日新聞	本證寺境内史跡に	11月22日
読売新聞	本證寺境内国史跡に	11月22日
NHK教育テレビ	知恵泉「徳川四天王」	3月31日
生涯学習情報誌あんでな	お城を歩く	春号
生涯学習情報誌あんでな	誰がために鐘はなる？	夏号
生涯学習情報誌あんでな	忘れられた、火の見櫓	秋号
生涯学習情報誌あんでな	富士塚の今昔	冬号

(オ) 埋蔵文化財センター企画展

25年度市内遺跡発掘報告展

「あんじょう戦国遺跡」(市民ギャラリー展示室)

26年度観覧者数 (参考) 25年度観覧者数 7,592人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
355	1,440	1,902	1,046	831	452	922	456	189	309	336	238	8,476

⑥ 埋蔵文化財調査事業

(ア) 平成26年度発掘届一覧

今年度における発掘の届出等の件数は77件であった。その内容は発掘調査8件、試掘・確認調査27件、工事立会52件、慎重工事21件（以上、重複あり）、埋蔵文化財有無照会等502件であった。

(イ) 主な調査概要

A 宮下南遺跡（桜井町）

個人住宅建設に伴う発掘調査。平成13年度ほ場整備事業に伴う発掘調査で確認した溝（古墳時代前期、近世～近代）の続きとみられる遺構を確認した。古墳時代前期の溝からは二重口縁壺や小型丸底壺、外来系土器などが出土している。近世～近代の溝には護岸目的とみられる木杭・板が出土した。

B 前畑遺跡（大岡町）

個人住宅建設に伴う発掘調査。結果、奈良・平安時代の竪穴状遺構と、中世の溝などを確認した。中世の溝は屋敷地を区画する溝である可能性が高い。また全体的に、付近に位置する高畑遺跡で確認されている遺構・遺物と時期をほぼ同じくするため、その集落との関連も考えられる。

C 本證寺境内（野寺町）

本堂西側の現在水田になっている地域を、今後の活用整備のために調査した。その結果、外堀が掘削された16世紀前半には、外堀に囲まれる形で沼が存在していたことが判明した。また、内堀の近くに、15世紀中葉の井戸の跡が発見された。

(ウ) 報告書等刊行物

発掘調査報告書「塔之元遺跡 大畑遺跡Ⅱ」
発掘調査報告書「姫塚古墳 姫塚遺跡 崖古墳 姫遺跡」
発掘調査報告書「平成24年度市内遺跡調査報告」
市内遺跡発掘調査（25年度）報告展パンフレット
歴史的建造物 NEWS Vol.5

(エ) 出土木製品保存処理

市内遺跡の発掘調査により出土した木製品17件の保存処理を行った。

⑦ 史料整理活用事業

(ア) 事業内容

文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存のために、市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

館蔵資料 歴史資料 3, 222点、 民俗資料 229点
寄託資料 歴史資料 5, 062点
借用資料 歴史資料 3, 600点
出張調査 17件（堀内町杉浦家、福釜町岩間家など）

(2) 平成27年度文化財保護関係事業計画について

① 文化財保護事業 74,546千円(+64,029千円)

(ア) 本證寺境内保存管理計画策定業務委託料 5,900千円(新規)

国史跡 本證寺境内の保存管理計画を策定する。平成26年度からの議論を継続し、27年度中にまとめる。この策定のため、検討会議が設置されている。

(イ) 本證寺境内整備事業土地購入費 56,909千円(新規)

本證寺境内整備事業のための用地買収。平成27年度は、安城市土地開発公社が先行買収した土地を買い戻す。

(ウ) 史跡説明板リニューアル工事 3,000千円(新規)

全76基ある史跡等の説明看板を、毎年8基ずつ従来のモノクロ文字のみのものから、カラー図版等を入れ、ICT対応にリニューアルする。

(エ) 本證寺内堀環境整備事業委託料 315千円

平成23年度から実施している本證寺内堀のハス再生に向けた事業。26年度は大門両側のハスの再生に成功。今後も外来生物の駆除を継続し、本證寺の景観を復元する方向性を提案していただく(愛知学泉大学矢部隆教授に委託)。

(オ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡清掃謝礼 721千円

保存管理謝礼と史跡清掃謝礼は、例年通り。

(カ) 桜井古墳群などをテーマにした見学会

春の歴史ウォーク「桜井古墳群を歩く」として、4月29日(祝)に開催。市民91名が参加した。秋にも開催の予定。

② 文化財保存事業 533千円(▲571千円)

(ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

三河万歳保存会 140千円 桜井町棒の手保存会 80千円
桜井神社の祭囃子保存会 140千円

(イ) 文化財保存事業補助

修理等緊急対応 173千円

*平成27年度は、修理等の申請がなかったため。

③ 郷土史出版支援事業 0千円(▲500千円)

*平成27年度は、補助金申請がなかったため。

④ 文化財調査事業 5,335千円(▲3,541千円)

(ア) 安城市建造物調査報告書(新規) 3,000千円

(イ) 文化財悉皆調査 市内神社建造物調査(20件)

(ウ) 建造物緊急調査 取り壊される建造物の記録保存(4件)

⑤ 文化財啓発事業 2,971千円(+356千円)

(ア) 主催事業

夏休み子ども考古学教室 夏休み期間中に4講座実施を予定

安祥文化のさとまつりの実施 10月3日(土)・4日(日)

あおぞら歴史教室の実施(題名は仮題)

9月12日(土) 徳川家康のふるさと岡崎をたずねて 講師:天野暢保氏

10月10日(土) 東三河の古墳などをたずねて 講師:川崎みどり氏

11月28日(土) 都築弥厚の足跡をたどる

講師：高山忠士氏

(イ) 出前授業等

(ウ) 土器づくりボランティアの活動支援

通常の活動・出前授業・催し物参加

(エ) 埋蔵文化財センター企画展

安祥文化のさとまつりにあわせて、企画展を実施。

(オ) 歴史の散歩道「本證寺」「明治航空基地」作成

(カ) 平成26年度市内遺跡発掘調査報告展

(キ) 桜井地区文化財保存会などへの協力

⑥ 埋蔵文化財調査事業 57,820千円(+8,458千円)

(ア) 発掘調査

開発に伴う緊急発掘調査

個人住宅建設等、各種開発に伴う試掘確認調査

本證寺境内整備事業のための確認調査(学術)

将来の史跡整備のための確認調査を行う。

塚越古墳の範囲確認調査(学術)

土地寄贈の打診を受けて、古墳の範囲を確認する。

(イ) 発掘調査報告書の発刊

「平成25年度発掘調査確認調査報告書」

「堀内貝塚Ⅱ・堀内古墳」、「高畑遺跡・岩根城址」

(ウ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品の保存処理を行う。

(エ) 埋蔵文化財センター3階収蔵庫用積層棚(2階部分)(新規)7,000千円

飽和状態にある収蔵庫を積層化し、収蔵容量を増やす。

(3) 安城市内所在の指定文化財の管理調査について

(4) 都築弥厚関係資料について

3 報告事項

①本證寺境内の国史跡指定について

②安城市歴史博物館、市民ギャラリー、埋蔵文化財センターの指定管理について